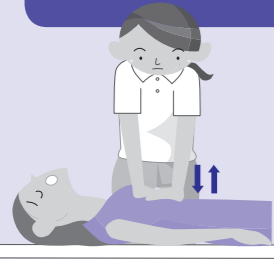


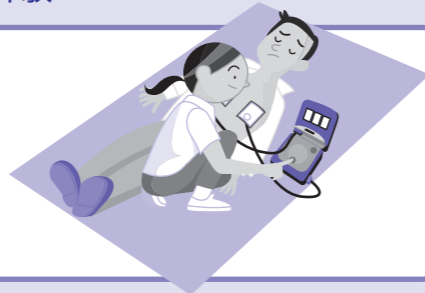
2013救急フェアを開催!!



救急医療週間に伴い、アクティブハウス越前で救急フェアを開催します。保育園児による演奏もありますので、ぜひご参加ください。

- 1 オープニング演奏 (西徳寺保育園児)
- 2 消防職員による救急人形劇
- 3 心肺蘇生法体験 ※AEDの使い方体験

この他にも
イベントが
盛りだくさん!!



日時 9月8日(日) 午前11時～午後3時
場所 アクティブハウス越前
問合せ先 鯖江・丹生消防組合消防署 越前分遣所 ☎37-0119

鯖江・丹生秋季消防訓練を実施します!!

この消防訓練では、消防団員、女性消防隊や消防防災ヘリが参加し、宮崎中央保育所周辺で建物および林野の火災を想定した防ぎょ訓練を実施します。宮崎コミュニティセンター北側に見学場所を設けますので、ぜひご覧ください。

- 観閲式 (宮崎コミュニティセンター駐車場) 午前8時45分～
- 火災防ぎょ訓練 (宮崎中央保育所周辺) 午前9時20分～

終了後、消防防災ヘリの展示を10分間程行います

日時 9月29日(日) 午前8時45分～午前10時(雨天決行) **場所** 宮崎中央保育所周辺
問合せ先 鯖江・丹生消防組合消防署 庶務課 ☎54-9113 (庶務課直通)

※当日、会場周辺の町道を時間帯によって通行規制させていただきます。周辺住民の皆さんにはご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

高齢者の家に「救急医療情報キット」を!



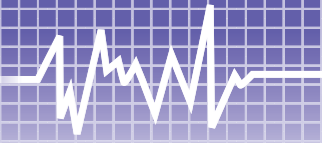
町では、高齢者のみの世帯へ「救急医療情報キット」を配付しています。「救急医療情報キット」とは、本人の「かかりつけ医」や「持病」などの医療情報や、家族などへの「緊急連絡先」を記載した用紙を専用の容器に入れ冷蔵庫に保管しておき、万が一の緊急・救急時に救急隊員などが「救急医療情報」を把握し、迅速な救急活動が行えることを目的としています。

配付の対象となるのは、75歳以上の高齢者のみの世帯で、平成24年から対象の世帯へ配付しています。今年対象となる世帯へも順次配付する予定です。ご近所の高齢者の緊急時には、この「救急医療情報キット」を救急活動に活用してください。

問合せ先 高齢福祉課 ☎34-8711



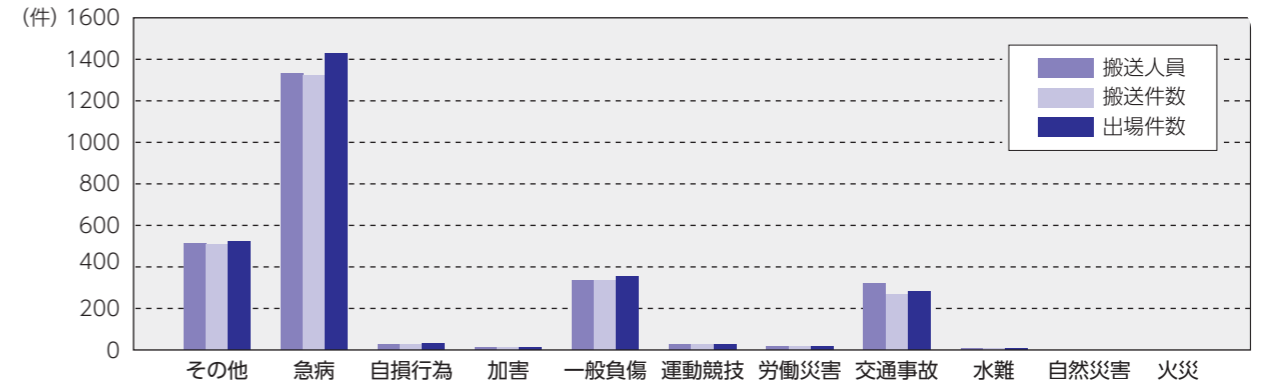
9月9日は救急の日



9と9で「きゅうきゅうの日」、すなわち「救急の日」です。

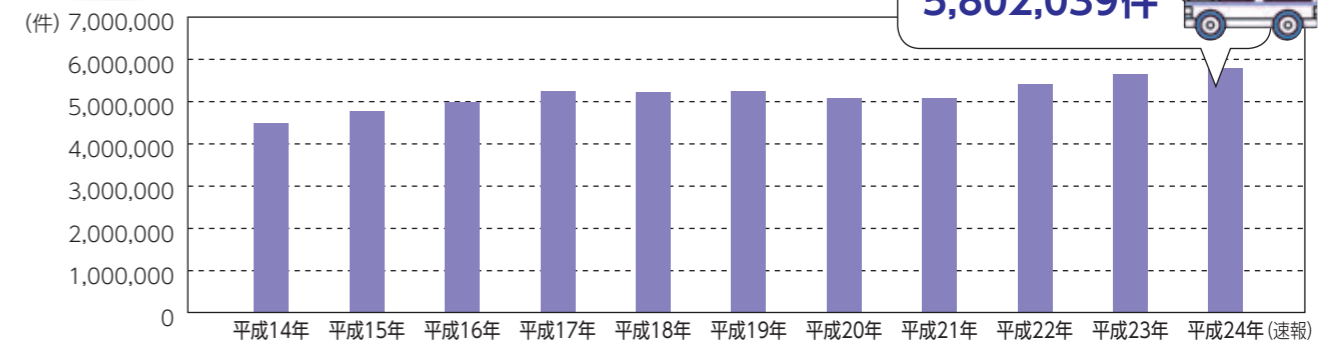
「救急の日」は、救急業務および救急医療に対して皆さんの理解と認識を深めていただくとともに、救急医療関係者の意識の高揚を図ることを目的に昭和57年に定められました。以来、毎年9月9日を「救急の日」とし、この日を含む1週間を「救急医療週間」(本年は9月8日～14日)として、全国各地において応急手当の講習会を中心とした救急に関する様々な行事が実施されています。(総務省消防庁HPより抜粋)

平成24年度 事故別出場調査



平成24年度鯖江・丹生消防組合統計より

年間件数



出場件数全体が「増加」した要因と思われる項目	回答欄合計 (A)	(A) / 本部
①高齢の傷病者の増加	348	66.8%
②急病の傷病者の増加	369	70.8%
③不適正利用者の増加	44	8.4%
明らかに交通手段がないため要請する傷病者の増加	112	21.5%
明らかに軽症であると思われる傷病者の増加		
④転院搬送の増加	201	38.6%
⑤一般負傷の増加	206	39.5%
⑥その他	96	18.4%
⑦不明	16	3.1%
⑧無回答	6	1.2%

総務省消防庁平成24年度の救急出場件数等(速報)より

平成22年度から徐々に出場件数が増えています。高齢者が増えてきたことありますが、救急車の不適正利用が年々増加していることも原因のようです。緊急ではない場合に救急車を呼ぶと、本当に救急車を必要とする人への到着時間が長くなります。誰もが安心して救急医療を受けられるように心がけてください。

救急医療だけでなく、AEDなどの応急処置について興味をもって見るのもよいのではないのでしょうか。

また、9月1日は防災の日です。

防災の日と併せて、自分たちの命を守る活動に目を向けてはいかがでしょうか。

